

七夕集会、願いを込めて 生活・集会委員会



7月5日（火）全校生で七夕集会を行いました。校長先生のお話の後、生活・集会委員会の児童による「七夕の話」はクイズも交えて興味深い内容でした。次に「こんなクラスになりますように」と学年の願いを発表しました。次に各学年代表児童の発表がありました。将来〇〇になりたいという夢が多かったようです。最後はゲーム「猛獣狩りに行こうよ」です。軽快な掛け声と共に2～数人のグループを作るゲームです。子ども達の歓声やどよめき、駆け回る音が体育館中に響きました。とても楽しく盛りあがりました。子ども達の願い事は掲示コーナーにはってありますので、参観日にご覧になってください。

良い歯の集会活動7/6 保健・給食委員会



7月6日（水）昼休みにむし歯予防を呼びかける集会を行いました。昼休みは係活動や児童会の仕事もある中、やりくりして多数の児童が集合しました。

保健・給食委員会の児童は業間や昼休み、委員会活動の時間に練習を積み重ね本番に臨みました。「食後に歯みがきをしないでいると、バイ菌が繁殖して大切な歯を溶かしてしまうこと」を面白おかしく劇で表現していました。低学年の子どもにも分かりやすかったようです。また、3～6年生と学年の違う子どもが協力して劇をする経験は普段はあまりないため、その点も「思いやり・協力」の場となりました。

さて、先日17号では、むし歯がない「ダイヤモンド賞」を紹介しましたので、今回は

5月実施した歯科検診の時に 歯が治療済み 64名 を紹介します。

1年	須藤さん 石井さん	万崎さん	平澤さん	石井さん	渡邊さん	渡邊さん
2年	須藤さん 遠藤さん 遠藤さん	佐々木さん 吉田さん 管野さん	本田さん 坪井さん 松本さん	平澤さん 浦山さん 松崎さん	渡邊さん 大澤さん	
3年	平澤さん 佐久間さん	岡田さん 佐々木さん	山田さん	中村さん	酒井さん	

4年 佐々木さん 平澤さん 菅野さん 坪井さん 菅野さん
 万崎さん 矢吹さん 佐藤さん 白岩さん 吉田さん
 坪井さん 山田さん

5年 渡邊さん 小山田さん 木幡さん 白石さん 酒井さん
 松本さん 吉田さん 今泉さん 吉田さん 今泉さん

6年 嶋原さん 渡邊さん 白岩さん 吉田さん 遠藤さん
 樽井さん 吉田さん 渡辺さん 大澤さん 吉田さん
 本田さん 浦山さん 先崎さん 白岩さん

■ 次回は歯科検診後、歯医者さんへ行って治療した人を紹介します。

防犯教室と
 スポーツ笑
 顔の教室が
 新聞に掲載
 されました。

2016年(平成28年)6月16日(木)

福 島 民

常葉小で防犯教室 同校で催した一
 写真一。全校が
 児童127人が田
 村署常葉駐在所の佐藤宏さん、ふれ愛隊の吉田忠さん、早川栄二さん、渡辺哲也さんを講師に招き、不審者に声を掛けられた時に自分の身を守るための対応の仕方を学んだ。児童はふれ愛隊の劇を見たり、実際に役を演じたりして真剣に取り組んでいた。

福 島 民 報

2016年(平成28年)6月24日(金曜日)

スポーツで楽しく交流
 デュアスロン 高谷さん指導 常葉小
 スポーツを通して被災地の子もたちを支援する
 スポーツ笑
 顔の教室は
 二十日、田村市の常葉小で開かれ、デュアスロン元日本代表の高谷正吾さんが児童に体を動かす楽しさを伝えた。
 日本体育協会、日本オリンピック委員会など四団体が連携して取り組んでいる「スポーツこころのアロシエ」の環、同校五年生二十二人が参加した。



【全校生で草むしり 7/6・7】



【「人権の花」を移植する4年生 7/6】

～ 心の眼を周囲に向ける ～

幕末の福井藩士、橋本佐内(1834～1859)は、十五・六歳のころに著した『啓発録』の中で立派な武士となっていくためには「稚心(ちしん)を去る」ということが大切であると述べています。自分のことばかり考える「子供の心」を去り、他に喜びを与える心を持つこと。それは大人の世界への第一歩ではないでしょうか。家庭や学校、職場の中で周りの人に喜びを与えることは、私たちの心の持ち方次第で、いつでも、どこでも、誰にでもできます。

幼い子であっても、感謝の言葉をかけること、お手伝いをするなど、他に喜びを与えることができるでしょう。ほんの些細なことでも「自分に何かできることはないか」と考えて、心の眼を周囲に向けてみてはいかがでしょうか。他に喜びを与える生き方は、きっと自分自身の人生を豊かにしてくれることでしょう。

「ニューモラル心を育てる言葉 366 日」P351 より抜粋)

